

＜ 競 技 注 意 事 項 ＞

- 1 本大会は、2016年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会規定にもとづいて競技を行う。
- 2 選手の招集場所は、メイン競技場実施種目は雨天練習場、補助競技場実施種目は、補助競技場入口付近に設ける。
- 3 招集時刻は、次のとおりとする（競技日程にも記載）
 - ・トラック競技：競技開始時刻の25分前開始、15分前完了。
 - ・フィールド競技：競技開始時刻の30分前開始、20分前完了。

＜招集の手順＞

- ① 招集開始時刻に招集場で競技者係の点呼を受ける。その際、ナンバーカードとスパイクピンの点検を受ける。
- ② 点呼の代理人は認めない。ただし、2種目同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が競技者係に申し出る。その場合、代理人の点呼を認める。
- ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は出場できない。

※ プログラム記載の番号や氏名などが間違っている場合はただちに大会総務に申し出て訂正してもらうこと。

- 4 ナンバーカードは、登録番号のものを胸・背につける。（カードを折り曲げない。腰ナンバーについては点呼時に競技者係より渡す。（高校生については、各校で準備すること。）種目によっては別ナンバーを使用することがあるので、競技者係の指示に従うこと。なお、別ナンバー及び腰ナンバーはレース後すぐに返却すること。
- 5 レーン順・試技順はプログラム記載順とする。決勝進出者については本部で番組編成をして招集場に掲示する。
- 6 リレーのオーダー用紙の提出については、次の通りとする。
（オーダー用紙はプログラム最終ページのものを使用すること。）

提出先	提出時刻
予選：競技者係	各種目の招集開始時刻の1時間30分前から1時間前までに提出
決勝：競技者係	オーダー変更の有無に関わらず、招集開始時刻の1時間前までに提出

※オーダー用紙提出時刻に遅れたチームは出場できない。

- 7 スタートブロックは、競技場備え付けのものを使用すること。
スパイクは、9mm以下のものを使用すること。
（走高跳・やり投は12mm以下）
- 8 スタートについては「イングリッシュコマンド、不正スタート1回失格」とします。但し、小学生種目については「日本語コマンド、2回目に不正スタートした者が失格」とします。
- 9 やりの検査時刻は、次のとおりとする。 場所は、ゴール前器具庫
女子： 9：00～ 9：10
男子： 12：00～12：10
- 10 ウォーミングアップは、12：00までと15：30以降は補助競技場で、それ以降は、メイン競技場で競技に支障のないように行うこと。
- 11 走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。

中学・一般高校	女子	練習：1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	以降3cmずつ
中学・高校	男子	練習：1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	以降3cmずつ
- 12 申し込み後の選手の変更は認めない。
- 13 貴重品の管理については各自が責任をもって行うこと。（盗難、置き引き防止）
- 14 成績・結果については、Cゲート付近通路に掲示する。